

平成24年度上半期

熊本県における企業等の農業参入の状況

～新規参入10件、常用雇用は259人に～

熊本県では、農業の新たな担い手の確保、地域活性化の一環として、企業等の農業参入を進めています。「幸せ実感くまもと4カ年戦略」において、「新たな分野(力)との連携による農林水産業の展開」の一環として位置付け、新規参入を促進するとともに、既参入企業の営農活動を支援する取組を行っております。

このたび、平成24年度上半期までの参入状況(平成24年9月末現在)をまとめました。その概要は次のとおりです。

- 平成24年度上半期は、新規参入が10件(営農面積25ha、常用雇用14人、常用以外雇用18人)あり、既参入企業においても規模拡大等が進んだ結果、総数で参入件数60件、営農面積235.9ha、作業受託面積242.0ha、耕作放棄地解消面積62.8ha、常用雇用259人、常用以外雇用260人となった。
- 新規参入では、首都圏レストランチェーンによる農場が開設され、今後、大規模化を進めるとともに、加工場の新設を予定されているなど6次産業化に向けた取組が始まった。
- 既参入企業では、農作業を受託している建設会社やJA出資会社において、受託面積が大幅に伸び、高齢化が進む地域の農業の維持・発展に貢献している。

熊本における企業等の農業参入の状況〔累計〕

	参入件数 (うち県外)	経営面積(ha)		耕作放棄地 解消面積(ha)	雇用者数(人)*	
		営農	作業受託		常用	常用以外
H21年度	11 (3)	39.8	61.0	16.6	41	70
H22年度	30 (7)	151.0	61.0	35.9	104	122
H23年度	50 (11)	174.9	190.0	53.4	208	171
	+10	+61	+52	+9	+51	+89
H24年度(上)	60 (13)	235.9	242.0	62.8	259	260

*常用以外は、最盛期(又は農繁期)における非常用雇用者数

【60法人の内訳】

業種別：飲食・食品関連業15、建設業15、農業機械・建設機械販売業5、製造業4、JA3、その他18

参入形態別：農業生産法人27、一般法人24、その他9

県内・県外別：県内企業47、県外企業13

記者レクのお知らせ

詳細については、本日13時15分から記者会見室において、担当課から記者レクを行います。

農林水産部経営局担い手・企業参入支援課

担当：枝國、堀、大王 内線5439, TEL096-333-2377